

インターネット接続系仮想化機器等賃借業務に係る
プロポーザル審査委員会設置要領

(設置目的)

第1条 インターネット接続系仮想化機器等賃借業務の受託候補者をプロポーザル方式により選定するに当たり、透明性・公平性を確保するため、インターネット接続系仮想化機器等賃借業務に係るプロポーザル審査委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 提出書類等の審査及び受託候補者の決定に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、選考に関し必要なこと。

(組織)

第3条 委員会は、委員7名で構成し、村職員等のうちから村長が任命する。

2 委員は、次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 副村長
- (2) 総務企画課長
- (3) 議会事務局長
- (4) 総務企画課 企画担当
- (5) 生活環境課 エネルギー担当
- (6) 産業振興課 観光担当
- (7) 教育委員会より選出された職員

3 委員会には委員長、副委員長を置き、委員長は副村長が、副委員長は総務企画課長が務める。

4 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長が欠けたとき等はその職務を代行する。

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことはできない。

3 議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(会議録の作成等)

第5条 委員会の会議を開催した場合には、要点筆記による会議録を作成し、委員の承認を得るものとする。

2 会議録は本事業の担当職員が作成する。

(報告)

第6条 委員会は、審査結果を村長に報告するものとする。

(守秘義務)

第7条 委員会の委員は、職務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、総務企画課において処理する。

(その他)

第9条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

この要領は、令和7年5月15日から施行し、当該事業の契約が締結された日の翌日にその効力を失う。